

第51期 事業報告書

自 平成31年 4月 1日

至 令和元年 3月31日

公益財団法人 鎌倉能舞台
神奈川県鎌倉市長谷三丁目5番13号

第 51 期（自平成 31 年 4 月 1 日至令和元年 3 月 31 日）事業報告

[I] 概要

当財団は、世界無形文化遺産である能楽を中心に我が国古来の伝統芸能を広く普及・振興を図ることを目的に次の事業を展開しています。

『公益目的事業』として、能楽を中心とした伝統芸能の公開及び普及を目的とした「自主公演」や次世代への能楽の伝承と育成及び技術の向上を目的とする「受託公演」、伝統芸能の調査・研究並びに資料の収集と提供といった「普及振興事業」を行っております。また、公益目的事業の支えになっている舞台運営事業の『収益事業』があります。

なお、本事業で実施している内容全ては、世界遺産である能を中心とする伝統芸能の振興と普及を図ることを目的としていると位置づけられることから、『公益目的事業』の事業区分を一つの事業としてまとめました。

[II] 本年度の事業の状況

1. 公益目的事業

(1) 自主公演（能を知る会）

① 県民のための能を知る会（鎌倉・横浜公演）

能狂言を定期的で開催し、伝統芸能「能」の普及を図るとともに、古都鎌倉文化の向上に寄与することを目的として、「鎌倉能舞台」及び「公益財団法人横浜芸術文化振興財団」が運営する「横浜能楽堂」にて 14 回 およそ 1,815 人に能公演を行いました。

日時	解説	狂言	能
◆於）鎌倉能舞台 6日間 12公演			
5月3日	金 源平合戦を彩る女達	酔 薑／樋の酒	吉野静／巴
7月15日	月 能の鬼女のさまざま	節 分／瓜盗人	葵 上／安達原
10月7日	月 宗教劇としての能	苞山伏／吹 取	俊 寛／田 村
10月25日	金 能の神・鬼とは	鬼継子	飛 雲
11月2日	土 雪の曲二題	右近左近／名取川	鉢 木／葛 城
1月25日	土 新春公演	入間川／鏡 男	二人静／野 守
1月29日	水 能の神・鬼とは	飛 越	雷 電
◆於）横浜能楽堂 2日間 2公演			
11月21日	木 江島神社縁起	竹生島参	江野島
3月12日	木 天満天神のおこす奇跡劇	文 荷	藍染川

② 能を知る会（東京公演）

上記の能を知る会の公演事業の一環として、演目に必要とする舞台の規模上、又、より多くの市民に能を知ってもらう機会を提供するため「独立行政法人日本芸術文化振興会」の能楽専門公演場である「国立能楽堂」（東京）で2回の公演を開催、およそ941人が鑑賞いたしました。

日時	解説	狂言	能
◆於）国立能楽堂 2日間 2公演			
6月16日	日 川の幸・山の恵み～新元号を言祝ぐ～	末広かり	國 栖
9月14日	土 運命の子～悲痛の舞～	長 光	仲 光

(2) 受託公演

今年度は次の通り受託・補助金を得て児童・生徒等、学生向けに延べ53回（鑑賞延人数およそ12,000人）の公演を行いました。また、一般向け公演を次の通り延べ5回（鑑賞延人数およそ2,963人）開催しました。

①_a 「文化芸術による子供の育成事業－巡回公演－」

文化庁の「文化芸術による子供の育成事業－巡回公演」の受託を得て、また各県や市の教育委員会の後援により、神奈川県・岐阜県・長野県の小・中学校での能楽公演を、23校約5,933人に開催しました。

実施日	学校名	開催場所	公演内容	参加人数
7/1	月 関市立洞戸小学校	学校体育館	能狂言鑑賞・体験	101人
7/2	火 白川町立蘇原小学校	同上	同上	110人
7/3	水 白川町立佐見小学校	同上	同上	39人
7/4	木 白川町立黒川中学校	同上	同上	39人
7/5	金 郡上市立大和南小学校	同上	同上	101人
9/17	火 三浦市立上宮田小学校	同上	同上	150人
9/18	水 横浜市立子安小学校	同上	同上	1,074人
9/19	木 横浜市立笠間小学校	同上	同上	121人
10/4	金 川崎市立坂戸小学校	同上	同上	104人
11/19	火 茅ヶ崎市立梅田中学校	同上	同上	360人
11/25	月 岡谷市立長地小学校	同上	同上	131人

11/26	火	長野市立信州新町中学校	同上	同上	106 人
11/27	水	上田市立川西小学校	同上	同上	134 人
11/28	木	佐久市立望月小学校	同上	同上	357 人
12/2	月	川崎市立下平間小学校	同上	同上	83 人
12/3	火	川崎市立中野島小学校	同上	同上	854 人
12/5	木	海老名市立中新田小学校	同上	同上	150 人
12/9	月	厚木市立依知中学校	同上	同上	366 人
12/10	火	川崎市立東菅小学校	同上	同上	170 人
12/11	水	厚木市立北小学校	同上	同上	376 人
12/17	火	岐阜市立岐阜小学校	同上	同上	400 人
12/18	水	郡上市立郡南中学校	同上	同上	107 人
2/18	火	横浜市立緑小学校	同上	同上	500 人

① _b 神奈川県「青少年のための能楽鑑賞体験教室」

神奈川県と小田原市より共催負担金を得て、神奈川県下の小・中・高校を対象とする体験ワークショップと能楽鑑賞教室の公演を7回、およそ33,294人に行いました。

実施日	学校名	開催場所	公演内容	参加人数(人)
6/11(火)【2回】	平塚市立崇善小学校	学校体育館	狂言鑑賞・体験	644
10/26(土)	神奈川県 ワークショップ	神奈川県庁	能楽ワークショップ	30
11/14(木)	県立逗子高等学校	横須賀市文化会館	能・狂言鑑賞	850
12/12(木)	北鎌倉女子学園	鎌倉能舞台	能・狂言鑑賞	130
1/24(金)	アレセイア湘南高等学校	鎌倉能舞台	能楽ワークショップ	35
1/31(金)	川崎市市立小学校合同	川崎市教育センター	狂言鑑賞・体験	1,600
2/15(土)	小田原市主催	小田原市民会館	能楽ワークショップ	5
3/20(金・祝)	神奈川県主催	神奈川県立 青少年センター	能楽ワークショップ	中止

① _c 個別各学校主催の能狂言鑑賞会受託事業

東京都の私立中高・大学、神奈川県私立高校から授業の一環としての学生能楽鑑賞会を受託し、各校の講堂や能楽堂で公演を行いました。また、鎌倉を修学旅行・遠足等で訪れた小学生向けの狂言鑑賞体験教室を「鎌倉能舞台」にて行いました。個別学校主催の学生公演は8校、およそ1,482人が鑑賞しました。

実施日	学校名	開催場所	公演内容	参加人数(人)
6/27(木)	杉戸町立西小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	60
9/6(金)	玉川学園大学	横浜能楽堂	能・狂言鑑賞	330
9/27(金)	杉戸町立杉戸小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	133
10/31(木)【2回】	国際基督教大学高等学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	378
11/19(火)	杉戸町立杉戸第二小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	70
11/22(金)	春日部市立緑小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	133
12/12(木)	玉川学園大学	横浜能楽堂	能・狂言鑑賞	378
3/12(木)	慶應湘南藤沢高校	横浜能楽堂	能・狂言鑑賞	7月～延期

① _d 鎌倉市「鎌倉こども能」

鎌倉市の受託を得て、鎌倉市内在住の小学4年生から中学生10人に能楽のお稽古をして、発表会にて一般の観客およそ180人に能を披露する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により来年度へ延期となりました。

発表会予定日時	3月15日(日)	子供たち10人と能楽師による能「土蜘蛛」：中止
---------	----------	-------------------------

① _e 鎌倉市「鎌倉能狂言」

鎌倉市の受託を得て、鎌倉市立小学校の児童が鎌倉能舞台に赴き、狂言の鑑賞と体験を行いました。全16校が参加、およそ1,406人が鑑賞しました。

実施日	学校名	開催場所	公演内容	参加人数(人)
9/24(火)	AM 腰越小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	84
	PM 七里ガ浜小学校			53
10/1(火)	第二小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	83

11/14 (木)	今泉小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	69
11/28 (木)	御成小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	102
11/29 (金)	山崎小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	109
12/2 (月)	AM 玉縄小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	92 (PM2校合算)96
	PM 植木小学校			
	富士塚小学校			
12/3 (火)	AM 大船小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	92 119
	PM 第一小学校			
12/13 (金)	西鎌倉小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	139
12/19 (木)	AM 稲村ヶ崎小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	41 155
	PM 深沢小学校			
1/24 (金)	小坂小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	103
2/14 (金)	関谷小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	69

② 一般向け公演

次のとおり、県・市等の行政関係、神社等から、イベントや市民の情操教育の一環として、能狂言の公演を受託し、それぞれの場所に赴いて公演（鑑賞延人数約 2,963 人）を開催いたしました。

- ・薪能（神奈川県寒川神社から「相模神事能」を、小田原善福寺から「報恩講能楽奉納」を受託。）
- ・市民能（東京都府中市「府中の森芸術劇場」での「市民能」を受託。）
- ・創作舞（栃木県小山市「小山市文化会館」にて「小山安犬仕舞」を受託。）

実施日	公演名	開催場所	公演内容	参加人数(人)
6/30(日)	日本ヨーガ学会全国大会 能楽入門講座	鎌倉能舞台	狂言1番	163
8/15(木)	相模薪能	寒川神社境内	狂言1番、能2番	1,200
10/26(土)	善福寺能	相州西之坊善福寺	仕舞2番、能1番	100
11/17(土)	小山市創作舞	小山市文化会館	創作舞 (小山安犬仕舞)	500
1/11(土)	府中市民能	府中の森芸術劇場	狂言1番、能1番 午前・午後2回公演	1,000

(3) 調査・研究

伝統芸能の調査と研究及び資料の収集と提供として、未記録演目の録音録画・写真撮影、必要に応じて能楽関連の調査・研究とこれに基づく作り物・小道具等の制作を行なっています。これらの資料は要望に応じて一般に公開しています。

また、「能を知る会」での字幕の作成など、「字幕 e 能」（わかりやすい字幕解説付き能楽鑑賞システム）のさらなる構築に取り組みました。

2. 収益事業

(1) 舞台運営事業

① 貸会場

当能舞台は、やや小ぶりながらも舞台と客席が近く、椅子に座って楽に鑑賞できる座敷舞台となっており、客席も 150 席と少なく、舞台と観客の一体感を醸し出せるように各所に独自の設計を取り入れておりますので、能狂言・邦楽のみならず多種の芸能上演・鑑賞・お稽古・おさらい会・発表会の場として、又、講演会や展示会場として大変ご利用し易くなっております。

今年度は邦楽のおさらい会の他、多種の講演会にご利用いただきました。

② 能楽博物館

能の公演日以外は、能舞台と見所に能面・装束・楽器を展示しており、モニターで能の解説をご覧頂ける能楽博物館として一般公開しております。今年度は年間で 400 人程の来場者がありました。

③ グッズ販売等

オリジナルクリアファイル、タオル、カレンダー、オリジナル切手、などの販売を行っております。

3. その他

賛助会員制度

当財団の第一目的の「能楽の振興及び普及」を支えてくれる支援者を広く募集するための賛助会員制度において、個人会員、法人会員と、165 件のご加入をいただきました。

これからも「どなたにも馴染める能」の振興と普及に努め、社会への一層の貢献を目指す所存です。今後とも皆様のご支援をお願いいたします。

[Ⅲ] 役員に関する事項

(1) 評議員 (計8名)

氏名	就任時期	現職名	備考
本田 博保	H23/11/1	観世流能楽師	R1/6/21 再任
廣澤 幹久	H23/11/1	弁護士	同上
岩崎 久人	H23/11/1	能面師	同上
熊谷真太郎	H23/11/1	観世流能楽師	同上
湯澤 大地	H23/11/1	(株)千里代表取締役	同上
小林 利弥	H23/11/1	(有)小林タイヤ商会代表取締役	同上
斎藤 隆晴	H23/11/1	(株)斎藤建設代表取締役	同上
中森健之介	H27/6/17	観世流能楽師	同上

(2) 理事 (計9名)

役名	氏名	就任時期	現職名	備考
代表理事	石渡 徳一	H22/ 5/24	前 鎌倉市長	H30/6/21 再任
業務理事	中森 貫太	H 3/ 5/21	観世流能楽師	同上
業務理事	藤川 譲治	H20/ 5/24	(有)鉢の木 代表取締役	同上
理事	近藤 浩通	S63/ 5/21	広瀬川美術館館長	同上
理事	坂倉 徹	H 9/ 5/24	(株)サカクラ代表取締役	同上
理事	若林 隆壽	H14/ 5/21	宗教法人乗蓮寺(東京大仏)住職	同上
理事	井手 太一	H18/ 5/24	(株)湘南ニッケンプランニング代表取締役	同上
理事	浅尾慶一郎	H22/ 5/24	前 衆議院議員	同上
理事	大崎 哲郎	H26/ 6/18	グリーンハイヤー(株)代表取締役会長	同上

(3) 監事 (計2名)

役名	氏名	就任時期	現職名	備考
監事	鴻谷 正博	H24/5/29	亀井工業ホールディングス(株)顧問	H30/6/21 再任
監事	露木 朗	H24/5/29	司法書士	同上